



2016年9月28日

各位

会社名 株式会社 東芝
 東京都港区芝浦1-1-1
 代表者名 代表執行役社長 綱川 智
 (コード番号: 6502 東、名)
 問合せ先 執行役常務 広報・IR部長
 長谷川 直人
 Tel 03-3457-2100

業績予想の修正に関するお知らせ

2016年度第2四半期(6か月累計)の連結業績予想について、前回予想(2016年8月12日公表)を修正し、下記のとおりといたします。

記

1. 修正内容(2016年度第2四半期6か月累計)

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	継続事業税引前 四半期純利益	当社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
前回発表予想(A)	24,700	300	0	700	16円53銭
今回発表予想(B)	25,500	700	300	850	20円8銭
変動幅(B-A)	+800	+400	+300	+150	—
増減率	+3.2%	+133.3%	—	+21.4%	—

2. 修正理由

メモリは、スマートフォン用の需要増などにより市況が引き続き好調に推移し、想定を上回って売価水準が維持されており、HDDもパソコン用やゲーム機用を中心に需要が引き続き強く、売価水準が維持されるとともに、為替レートが想定よりも円安に推移し売上高の増加が見込まれるため、ストレージ&デバイスソリューション分野での増益が予想されます。また、その他の事業も業績が堅調に推移していることから、営業利益は、前回発表の300億円から400億円増加し、700億円となる見込みです。

一方、上記のとおり、営業利益は前回発表から400億円増加見込みであるものの、会計処理問題に関する損害賠償請求訴訟の引当金として100億円前後の計上を見込んでいるため、継続事業税引前四半期純利益は300億円の増加にとどまり、前回発表の0億円から300億円となる見込みです。

通期の業績予想につきましては、2016年度第2四半期の連結決算の実績値、下期の想定為替レートや各種市況を勘案し、必要な場合には速やかに修正・公表いたします。なお、2016年度第2四半期連結決算の公表は、2016年11月11日を予定しています。

以上

* (注意事項)

本文書に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。実際の業績は、多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これに限られるものではありません。

- ・ 地震、台風等の大規模災害
- ・ 国内外における訴訟その他争訟
- ・ 当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・ 新規事業、研究開発の成否
- ・ 国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・ 主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・ 生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・ 金利為替等の金融市場環境の変化